

お知らせ

館内利用について

新型コロナウイルス感染拡大防止対策をして、ほぼ通常どおり開館しています。

来館者の皆様には、新型コロナウイルス感染拡大防止の趣旨をご理解いただき、次の点にご協力ください。

- ・マスクを着用する。
- ・発熱等の風邪症状のある方は、利用を控える。
- ・長時間の滞在は、控える。
- ・入館・退館の際には、手を消毒する。

「ふくちゃん 読書手帳」の利用を



読んだ本を記録するための読書手帳です。読書手帳をつければ、「この本読んだっけ?」「読んだ本だった!」「読んだ本が思い出せない!」などの悩みがなくなり便利です。読書手帳は、図書館カウンターにあります。

なお、10冊ごとにスタンプを1つ押します。50冊、100冊読んだ人には、図書館オリジナルグッズをさしあげます。

「こどものへや」改装

「こどものへや」を改装し、幼児への読み聞かせに適した部屋にしました。そして、名前も「おはなしのへや」に変更します。併せて、授乳コーナーも整備し、授乳やおむつ替えもしやすくなりました。ぜひ、ご利用ください。

インターネットで里庄町立図書館のホームページを開いてみよう。

里庄町立図書館のホームページに蔵書検索機能があるのはご存じですか? 自宅にいながら、本やCDが検索でき、さらに現在貸出中かどうか分かり

ます。その中でも特にお勧めするのが、朗読CDです。プロによる文学作品の朗読は一味違います。効果音もあり、臨場感があります。すでに活字で読んだ方も、初めての方も、目の不自由な方も、読むのが苦手な方も、ぜひ一度、耳で聞く読書を楽しんでみてください。

「佐藤清明」特設サイトを開設

佐藤清明（1905～1998）は、日本で初めての妖怪事典を出版した里庄出身の博物学者です。また、佐藤清明の業績を研究するための団体「清明研究会」の活動の様子などをのせています。忘れられた知の巨人「佐藤清明」に興味のある方、ぜひご覧ください。

お願い

図書館の本は町民みんなの財産です。

大切に扱ってください。

無断で持ち出さないでください。

返却期限を守ってください。

万一、壊れたり、破れたりしたときは、自分で直さないで、返却時に職員にお知らせください。

図書館利用バリアフリー運動

里庄町立図書館では、すべての人に気持ちよく、安心して利用していただくために、施設や設備にさまざまな心配りがなされています。玄関のスロープ、エレベーター、車椅子用のトイレ、駐車スペース、幼児用のトイレ、ベビーベッド、低い書架等です。この他に、車椅子や、老眼鏡も用意しています。気軽に図書館員に申しつけてください。

バリアフリーの精神を生かすためには、まわりの人の心づかいが大切になります。玄関前のレンガ敷きの所や、スロープの近くに自転車やバイクを置かないようにしてください。自動車は決められた枠の中に駐車してください。よろしく願いいたします。

行事予定・・・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。

◎9月 特設展示（防災の本展）

1日（火）休館日

- 2日(水) 押し花「ふしぎな花クラブ」 12:00~16:00
 3日(木) 英会話講座 昼の部 13:00~14:10
 4日(金) エルマーの工房 13:30~
 5日(土)
 6日(日)
 7日(月)
 8日(火) **休館日**
 9日(水)
 10日(木) 英会話講座 昼の部 13:00~14:10
 11日(金) エルマーの工房 13:30~
 12日(土) おはなしトトロ 14:00~
 13日(日) ちぎり絵教室「紙遊会」 9:00~16:00
 組み木の広場「木楽工房」 10:00~16:00
 14日(月)
 15日(火) **休館日**
 16日(水)
 17日(木) 英会話講座 昼の部 13:00~14:10
 18日(金) エルマーの工房 13:30~
 19日(土) **第2回清明を読む会 13:30~14:30**
 20日(日) **休館日**
 21日(月)
 22日(火) **休館日**
 23日(水)
 24日(木) 英会話講座 昼の部 13:00~14:10
 25日(金) エルマーの工房 13:30~
 26日(土) おはなしトトロ 14:00~
 27日(日)
 28日(月)
 29日(火) **休館日**
 30日(水) **月末整理休館日**

◎10月 特設展示(芥川賞・直木賞展)

- 1日(木) 英会話講座 昼の部 13:00~14:10
 2日(金) エルマーの工房 13:30~
 3日(土)
 4日(日)
 5日(月)
 6日(火) **休館日**
 7日(水) 押し花「ふしぎな花クラブ」 12:00~16:00
 8日(木) 英会話講座 昼の部 13:00~14:10
 9日(金) エルマーの工房 13:30~

- 10日(土) **里庄中学校美術作品展** ～17日(土) 9:00～19:00
 ただし、日曜日は9:00～17:00
 おはなしトトロ 14:00～
- 11日(日) ちぎり絵教室「紙遊会」 9:00～16:00
 組み木の広場「木楽工房」 10:00～16:00
- 12日(月)
- 13日(火) **休館日**
- 14日(水)
- 15日(木) 英会話講座 昼の部 13:00～14:10
- 16日(金) エルマーの工房 13:30～
- 17日(土)
- 18日(日) **休館日**
- 19日(月)
- 20日(火) **休館日**
- 21日(水)
- 22日(木) 英会話講座 昼の部 13:00～14:10
- 23日(金) エルマーの工房 13:30～
- 24日(土) おはなしトトロ 14:00～
- 25日(日) ちぎり絵教室「紙遊会」 9:00～16:00
- 26日(月)
- 27日(火) **休館日**
- 28日(水)
- 29日(木) 英会話講座 昼の部 13:00～14:10
- 30日(金) エルマーの工房 13:30～
- 31日(土) **月末整理休館日**

展示・催し案内・・・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。

◎特設コーナー 9月

場所 カウンター前の特設架

内容 防災の本展

◎第2回清明を読む会

期日 9月19日(土) 13:30～

場所 2階 視聴覚室

演題 「明治以降の岡山県における民間の植物研究の軌跡—里庄の横溝熊市さんなど」

講師 土岐 隆信 さん(佐藤清明資料保存会 顧問)

定員 30名(事前申込者のみ)

◎特設コーナー 10月

場所 カウンター前の特設架

内容 芥川賞・直木賞展

◎里庄中学校美術作品展

期日 10月10日(土) ~17日(土) 9:00~19:00
ただし、日曜日は、9:00~17:00

場所 2階 展示室

内容 里庄中学校の美術作品を展示します。

図書館ボランティア

(どなたでも参加できます。お手伝い下さい。)

◎おはなしボランティア「おはなしトトロ」

- ・日時 第2・4 土曜日 14:00~
- ・内容 読み聞かせ・パネルシアター・エプロンシアター・ストーリーテリング・手遊びなどの練習、おはなし会やおはなし宅配便への参加・実演。

◎手づくりボランティア「エルマーの工房」

- ・日時 毎週 金曜日(祝日を除く) 13:30~
- ・内容 おはなしのキャラクターやパネルシアター・エプロンシアターの作製。

趣味の会・学習会 新入会員募集中

◎組木の広場「木楽工房」

- ・日時 毎月第2日曜日 10:00~16:00
- ・内容 組木作製 *材料費実費負担

◎ちぎり絵教室「紙遊会」

- ・日時 毎月第2日曜日 9:00~16:00
- ・内容 ちぎり絵作製 *材料費実費負担

◎押し花「ふしぎな花クラブ」

- ・日時 毎月第1水曜日 12:00~16:00
- ・内容 おしぼな作品作製 *材料費実費負担

◎里庄歴史勉強会

- ・日時 毎月第4日曜日 13:30~15:30
- ・内容 近隣市町村の歴史探訪 *資料制作費負担

◎清明研究会

- 日時 毎月1回 13:00~ 2時間程度
- 会場 里庄図書館 2階視聴覚室 その他
- 内容 佐藤清明についての研究、資料の整理など

新着本の案内

7月中旬から8月上旬に購入した図書の一部です。

大人の本

◎ 本・読書

▽物語の海を泳いで (角田 光代：小学館)

角田光代の本をめぐるエッセイ集。少女時代に読んだ本から、漫画、小説、エッセイ、ノンフィクションまで、心に残るあの本この本を熱烈に紹介する。著者の多彩な読書遍歴を存分に味わえる、とびきりの読書案内。

◎ 詩歌

▽ページ (谷川 俊太郎：新潮社)

誕生と死。時間。途上の感覚。忘却の快感。声のひびき…。88歳を迎えた詩人・谷川俊太郎が70年に及ぶ詩作から自選し、書き下ろしを加えた31篇を収めた詩集。

◎ 日本の小説

▽来世の記憶 (藤野 可織：KADOKAWA)

地球爆発後の近未来。おっさんだったという記憶を持つ「あたし」の親友は、「あたし」が前世で殴り殺した妻だった。これは私たちのすぐそばにいる誰かの物語。芥川賞作家がエールとともに贈る20の寓話。

▽赤い砂を蹴る (石原 燃：文藝春秋)

お母さん、聞こえる？ 私は、生きていくよ。幼くして死んだ弟。心ない世間の声に抗い、それでも自由に生きた母。ブラジルの大地に舞い上がる赤い砂に、母と娘のたましいの邂逅を描く。

▽風に溺れる (青羽 悠：PHP 研究所)

仕事も恋愛も惰性の日々を過ごしているOLの遙は、ある日、YouTubeで「バズって」いる無名のアーティストの曲を見つける。だが、彼は1年前に亡くなっていて…。ひとりの天才に翻弄された6人の人生を描いた青春小説。

▽破局 (遠野 遙：河出書房新社)

私を阻むものは、私自身にほかならない。ラグビー、筋トレ、恋とセックス。ふたりの女を行き来する、いびつなキャンパスライフ。

▽俺の残機を投下します (山田 悠介：河出書房新社)

世界一のプロゲーマーを目指す一輝。しかし30歳を目前にして成績は振るわず徐々に心も荒んでいく。そんな悩める一輝の前に現れた謎の3人組。一輝は不信感を露わにするが、彼らの命を賭けた切実な想いが一輝の心を溶かし…。

▽やわらかい砂のうえ (寺地 はるな：祥伝社)

世の中の「あたりまえ」につまずいてばかりいた万智子。でも、自分のままでいたいと願うことで世界は変わってゆき…。人生がいとおしくなる恋愛小説。

▽希望の峰マカルー西壁 (笹本 稔平：祥伝社)

ローツェ南壁とK2の冬季単独初登頂を果たした奈良原和志は、余命僅かな登山の師の想いを胸に、たった一人でヒマラヤ最難関・標高8000m超のマカルー西壁に挑む。「ソロ」シリーズ完結。

▽そこにはいない男たちについて (井上 荒野：角川春樹事務所)

愛する夫を喪った女と、夫が大嫌いになった女。おいしい料理教室を舞台にした、ふたりの“妻”の孤独と冒険の物語。

▽食王 (楡 周平：祥伝社)

外食チェーンの経営者・梅森は、麻布の呪われた立地のビルを購入。商売人として最後の闘いを挑んだ男の常識破りの秘策とは…。働きがい改革・地方創生のヒントが満載のビジネス小説。

▽星月夜（李 琴峰：集英社）

日本語教師の職に就いた台湾人・柳凝月。新疆ウイグル自治区出身で、日本の大学院を目指す留学生の玉麗吐孜。居場所を探し続ける彼女たちは、少しずつ距離を縮めていくが…。

▽捨て猫のプリンアラモード（麻宮 ゆり子：角川春樹事務所）

昭和 37 年の東京。17 歳の郷子は、集団就職先の劣悪な労働環境から工場を逃亡した。浅草の「洋食バー高野」に拾われた郷子は、新しい家族と居場所の見つけてゆき…。下町の社交場と少女の上京物語。

▽百年と一日（柴崎 友香：筑摩書房）

地下街にはたいてい噴水が数多くあり、その地下の噴水広場は待ち合わせ場所で、何十年前も、数年後も、誰かが誰かを待っていた。人生と時間を描く新感覚物語集。

▽オールドタイムズ（本城 雅人：講談社）

ウェブニュース会社の設立メンバーとなった元夕刊紙記者・不動優作。だが発足早々サイト運営は行き詰まり、出資者兼若手 IT 社長から、バズり続けるスクープを取れと命じられてしまう。起死回生の一手は「フェイクニュース」！

▽ブラックウェルに憧れて（南 杏子：光文社）

医大の解剖学実習で組まれたのは、異例ともいえる女性 4 人だけの班だった。城之内泰子教授の指導の下、優秀な成績で卒業した彼女たちは、真摯に医療の道を歩む。だが、それぞれが現実との闘いに直面して…。

▽図書館の子（佐々木 譲：光文社）

とある北の国。猛吹雪の夜、図書館に 1 人の少年が取り残された。そこに突然現れた謎の男は少年を救い、大切なことを伝え始めた。時とたたかい、時に翻弄される者たちを描く全 6 編。

▽ミック・エイヴォリーのアンダーパンツ（乗代 雄介：国書刊行会）

乗代雄介がデビュー前から 15 年以上にわたって書き継いできたブログを著者自選・全面改稿のうえ書籍化。67 編を精選した「創作」、長編エッセイ「ワインディング・ノート」、書き下ろし小説「虫麻呂雑記」を収録。

▽一人称単数（村上 春樹：文藝春秋）

世界は流れていく。物語が光景をとどめる。表題作ほか「石のまくらに」「チャーリー・パーカー・プレイズ・ボサノヴァ」など 8 作を収録した短篇小説集。

▽首里の馬（高山 羽根子：新潮社）

中学生の頃から沖縄の郷土資料館の資料整理を手伝う未名子は、世界の果ての遠く隔たった場所にいる人たちにオンライン通話でクイズを出題するオペレーター。ある台風の夜、庭に迷いこんできたのは…。

▽ポーラースター 4（海堂 尊：文藝春秋）

キューバを変えられるのは、カストロしかいなかった。青年ケネディやダレス兄弟が暗躍する米国と対峙し、キューバ革命への礎を築いたフィデル・カストロの激闘を描くシリーズ第 4 弾。

▽臆病な都市（砂川 文次：講談社）

鳥の不審死から始まった新型感染症の噂。首都庁に勤める K は、その渦中に巻き込まれ…。新型感染症をめぐる組織の不条理、怖れと善意の暴走。新型コロナ感染拡大の前に書かれた、新鋭による問題作。

◎ 歴史・時代小説

▽女だてら (諸田 玲子：KADOKAWA)

漢詩人・原古処の娘、みちは、亡き父と病身の兄から託された密命のため、若侍に姿を変え、江戸へと向かう…。実在した漢詩人・原采蘋の数奇な半生と秋月黒田家お家騒動の内幕を描く。

▽大江戸火龍改 (夢枕 獏：講談社)

桜の下で茶会を催していた大店のお内儀の身体が突然、持ち上がり、桜の花に隠れた。見上げる者たちに点々と血が降りかかり…。「万怪事相談」をなりわいとする麗しき男の事件簿。全4編を収録。

▽風を結う (あさの あつこ：実業之日本社)

武士の身分を捨て、深川の縫箔(刺繍)屋・丸仙に弟子入りした一居。不審死した町医者宗徳は、一居の過去を知っていたのか。剣術を愛する丸仙の娘・おちえと一居、ふたりの葛藤と成長を描く時代青春ミステリー。

▽陽眠る (上田 秀人：角川春樹事務所)

鳥羽・伏見の戦いに敗れ、徳川海軍軍艦「開陽丸」で江戸に逃げ帰った徳川慶喜。その姿に失望した榎本武揚は、開陽丸ごと徳川海軍を脱走し、武士たちの新天地を拓くべく蝦夷地へと向かい…。

▽チンギス紀 8 杳冥 (北方 謙三：集英社)

大きな戦いが終わり、それぞれに逃げ落ちる敗れた男たち。ついにモンゴル族は統一された。だが勝者の首を狙う者はあきらめない。そして、未来を見据えて動くテムジンに新たな危難が…。

▽悪霊じいちゃん風雲録 (輪渡 颯介：早川書房)

薬種屋の跡取り息子・伊勢次と、貧乏御家人の七男・文七郎。ともにおじいちゃんの幽霊に無理難題をおつかぶされて…。死んでいるのに元気すぎ、おじいちゃん幽霊が孫を困らせる、ユーモア悪霊時代小説。

▽光秀の選択 (鈴木 輝一郎：毎日新聞出版)

織田につくか、足利将軍につくか。自由か、安定か。熟練武将・明智光秀は人生の岐路に、どう動き、何を守ろうとしたのか。足利義昭上洛(1568)から榎島城の戦い(1573)までを描く戦国小説。

▽江戸のおんな大工 (泉 ゆたか：KADOKAWA)

江戸城小普請方の家に生まれた峰。父を亡くし、おんな大工として生きていくことを決意し…。上方からやってきた商人の新店舗、数々の騒動を起こす男児の長屋。おんな大工・峰が普請で人々の心を救う! お仕事時代小説。

◎ 推理・ミステリー

▽オフマイク (今野 敏：集英社)

20年前の大学生自殺と大物政治家の贈収賄との関係は? 報道番組の名物記者・布施と継続捜査担当の敏腕刑事・黒田が大きな闇に立ち向かう。異色コンビが活躍する「スクープ」シリーズ第5弾。

▽虜囚の犬 (櫛木 理宇：KADOKAWA)

元家裁調査官の白石がかつて担当した少年・治郎が安ホテルで死体となって発見された。警察が彼の自宅を訪ねると、そこには監禁・虐待された女性が…。史上最悪の監禁犯を殺したのは誰?

▽君に読ませたいミステリがあるんだ (東川 篤哉：実業之日本社)

鯉ヶ窪学園高等部「第二文芸部」の部室に迷いこんだ僕。美人部長・水崎アンナは、自作のミステリ短編集を強引に僕に読ませるのだが…。

▽蟬かえる (櫻田 智也：東京創元社)

16年前、災害ボランティアの青年が目撃したのは、行方不明の少女の幽霊だったのか？ 全5編を収録した連作集第2弾。昆虫好きの“とぼけた切れ者”が事件の真相を鮮やかに解き明かす。

▽これはミステリではない (竹本 健治：講談社)

香華大学ミステリクラブの夏合宿で悲劇は起きた。メンバーをモデルにした犯人当て小説の問題篇が披露された翌日、出題者が解決篇の原稿とともに消え去ってしまう。居あわせた「汎虚学研究会」の高校生たちも巻き込まれ…。

▽法廷遊戯 (五十嵐 律人：講談社)

法曹の道を目指してロースクールに通う、久我清義と織本美鈴。2人の過去を告発する差出人不明の手紙をきっかけに、不可解な事件が続く。清義は異端の天才ロースクール生・結城馨に相談を持ち掛け…。

▽哄(わら)う北斎 (望月 諒子：光文社)

クリムトの「婦人の肖像」を評判の悪い美術商・吉崎が入手した。彼のバックには美術集団「朱鷺の会」がいる。密かに買い戻されているフェノロサのコレクションに北斎の肉筆画が存在し、それを朱鷺の会が継承していると噂が…。

▽プロジェクト・インソムニア (結城 真一郎：新潮社)

夢の世界で生活を共にする極秘人体実験「プロジェクト・インソムニア」。<夢>の世界に魅了されていく被験者・蝶野。しかし、ある<疑念>の発露が、完全なる理想郷をおぞましい悪夢へと変貌させ…。新感覚ミステリ。

▽ミライヨウム (水沢 秋生：小学館)

好きな人に触れると未来が見える体質の凜太郎は、恋愛とは無縁の大学生活を貫いていた。だが、大学2年の大晦日の夜、同級生にキスされた瞬間、とんでもない未来を見てしまう。その結末を変えるべく、凜太郎は奔走するが…。

▽ヴァルキリー (安生 正：徳間書店)

難民問題が深刻化する近未来の日本。1カ月後のG20でドイツ首相の暗殺が企てられているという。警視庁公安5課の東郷、暗殺計画の首謀者・村瀬、ソマリアの元傭兵・香椎、それぞれの思惑が交錯し…。

▽毒島刑事最後の事件 (中山 七里：幻冬舎)

鋭い舌鋒で容疑者を落とす百戦錬磨の刑事・毒島。SNSの悪意×匿名性×承認欲求が引き起こす厄災と卑劣な敵を相手に、叡智と誇りをかけた戦いが始まる…。

▽Sが泣いた日 (伊兼 源太郎：講談社)

国会議員にかかる収賄疑惑。金の受け渡しを目撃したホステス2人が行方をくらませる。総務課長ながら地検を陰で操る伊勢雅行は、事務官の久保信也と独自に調査を始めるが…。

▽二重拘束のエリア (川瀬 七緒：小学館)

国際指名手配のテロリストを追い詰め、ルワンダ政府から1億円の報奨金を手に入れた藪下、淳太郎、一花は、日本初の刑事事件専門調査会社を立ち上げた。早速扉を叩いたのは、3年半前に起きた「夫婦相討ち事件」の遺族で…。

▽三代探偵団 3 (赤川 次郎：KADOKAWA)

天才画家の祖母、マイペース主婦の母と暮らす女子高生・有里。有里の同級生が遭遇した殺人事件をきっかけに、三代が巻き込まれたのは…。ユーモアミステリ第3弾。

◎ ファンタジー

▽いちねんかん (畠中 恵：新潮社)

跡取りの弱さで知られる廻船問屋兼薬種問屋の長崎屋。ある日、両親が湯治へ行きたいと言い出した。店を任せ張り切る若旦那だが、盗人に狙われ、江戸には疫病が大流行してしまい…。

◎ SF

▽四畳半タイムマシンブルース (森見 登美彦：KADOKAWA)

気ままな連中が“昨日”を改変。世界の存続と、恋の行方は!? 森見登美彦「四畳半神話大系」と上田誠「サマータイムマシン・ブルース」のコラボレーション作品。

◎ ホラー・怪談

▽そこに無い家に呼ばれる (三津田 信三：中央公論新社)

自分の家が、一番怖い場所となる。蔵から発見されたのは、封印が施された3つの記録。それはすべて「家そのものが幽霊」だという奇妙な内容で…。

◎ エッセイ

▽漂流者の生きかた (五木 寛之、姜 尚中：東京書籍)

見えない時代をどう生きるのか? 鬱の時代、家族の死における無力と慈悲、漂流者の覚悟…。現実の切実な問いに五木寛之と姜尚中がともに向き合い、生き方を模索した対話集。

▽小説をめぐって (井上 ひさし：岩波書店)

新聞・雑誌等で好評を得ながら、著書未収録のエッセイを精選。創作の原点である山形小松・仙台のこと、書評・文庫解説、同時代の作家との交友、自作に関する「作者のことば」などを収録する。

▽欲が出ました (ヨシタケ シンスケ：新潮社)

人間って「プチ欲」が出た時、何とも言えない顔をする。つつい考えすぎちゃう絵本作家が、「ネコにほめてもらいたい」「架空の島で休暇を取りたい」といったさまざまな「欲」をスケッチと共に書きとめる。

こどもの本

◎ 工作・あそび

▽せかいいっしゅうあそびのたび (ペズル：プレジデント社)

石おとし(スペイン)、コップリレー(オーストラリア)、文字読みずもう(中国)…。イラストとともに紹介する40カ国の遊びを通して、世界と出会う本。197カ国の国旗も掲載する。

◎ 理科・自然科学

▽さかな博士のレアうま魚図鑑 (伊藤 柚貴：日東書院本社)

超難関「日本さかな検定」1級に史上最年少で合格した著者が、196種の魚を「珍しさ」と「おいしさ」で独自に格付けした手作り図鑑。カラフル&繊細なスケッチ

とともに、その魅力を徹底解説する。魚のさばき方も掲載。

▽もののけまもる森 (藤原 幸一：ポプラ社)

「ここはオレたちの森だ」と、ぼくの目の前にあらわれたのは。世界中の森で生き物たちに出会い、森林破壊に心を痛めてきた環境ジャーナリストの藤原幸一が、森と人が共に暮らすための心のありようを写真と共に伝える。

▽ひろった・あつめたぼくのマツボックリ図鑑 (盛口 満：岩崎書店)

マツボックリには種類がある。種類がちがっていても、形が似ているものもある。小さなマツボックリ、大きなマツボックリ、ころころしたマツボックリもあって…。マツボックリを入口に「いろいろ」あることの楽しさを伝える。

▽これだけは知っておきたい岩石・鉱物図鑑 (デヴィン・デニー：パイインターナショナル)

黒曜石、石灰岩、アマゾナイト…。岩石・鉱物を通して、地球の仕組みや身近なエネルギー資源について学べる本。貴重な写真を多数掲載し、主な単語に英語を併記する。用語集、索引付き。

▽世界の植物大図鑑 (サラ・ホゼ：河出書房新社)

植物のしくみを、写真やイラストで詳しく解説した図鑑。800以上の木・花・葉・タネを掲載し、植物と人類の歴史・文化との関わりなど、科学だけではない文化的な豆知識も掲載する。

▽ジュニアサイエンス大図鑑 (DK社：河出書房新社)

「鉄がさびる理由」といった身近な現象の秘密から、「気候変動」「細菌・ワクチン」など注目の話題まで、約140のテーマを、サイエンスの視点からわかりやすく図解。驚きの実験の一瞬をとらえた迫力の写真も満載。

◎ スポーツ・アウトドア

▽コツがわかる!小学生の体育図鑑 (体育指導のスタートライン：成美堂出版)

小学校の体育の授業で行う種目を中心に、陸上競技・マット運動・とび箱・鉄棒・なわとび・球技・水泳が上達するポイントをイラストとともに解説。基本の種目ができたら挑戦したい種目や練習方法も紹介する。

◎ 日本の作品

▽じりじりの移動図書館(ブックカー) (廣嶋 玲子, まはら 三桃, 濱野 京子, 工藤 純子, 菅野 雪虫：講談社)

移動図書館ミネルヴァ号の車内には、たーくさんの本! でも、ご用心。本に夢中になって、気がついたらそこは、あなたの知らないセカイかも…。児童文学界のフロントランナーたちが描く“五人五様”のリレー小説。

▽消えた落とし物箱 (西村 友里：学研プラス)

校長先生から借りた大事な本が、クラスの落とし物箱ごと見つからない! 勝手に消えたり現れたり、入れたものがきれいになったりする不思議な落とし物箱の謎を、チームワークゼロの5人が追う。

◎ 推理・ミステリー

▽ナンシー探偵事務所 2 真夏の夜の怪 (小路 すす：岩崎書店)

小学6年生の南原椎菜と祖母ナンシーの探偵コンビが、再び推理に乗り出す! きもだめし中に行方不明になった女子3人組の異変を探るうちに、事態は二転三転。いつのまにか「怪盗エンジェル」を追う羽目になり…?

◎ 外国の作品

▽フレンドシップウォー (アンドリュー・クレメンツ：講談社)

廃工場で見つけた無数のボタンをつかって、グレースは学校中を巻きこんだ大ブームを作った。でも2年生の時から親友だったはずのエリーと、思わぬことから戦争が始まってしまう。ボタンをめぐる頭脳戦の戦いは、どちらに軍配が？

▽きみの声がききたくて (オーウェン・コルファー：文研出版)

心に深い傷をおい、ほえることができなくなった子犬と、父親とはなれ、声を出すことをやめた少年。時間をかけて親友になったふたりは、「きみの声がききたい」と、同じことをねがい…。

◎ ホラー・怪談・こわい話

▽レストランのおばけずかん (斉藤 洋：講談社)

レストランにはこわ〜いおばけがいっぱいいます。でも、このお話を読めば、だいじょうぶ! 「おべんきょうメニュー」をはじめ、「キズプレート」「ふらふらフラッペ」など、レストランのこわいおばけの話全7話を収録。

◎ 日本の絵本

▽くまのこ3きょうだい (中川 貴雄：教育画劇)

くまのこ3きょうだいはいつでも一緒。今日は川でふねの競争遊びをすることに。くまたろうが選んだふねは木の枝。くまのすけが選んだふねは木の皮。まさおが選んだふねは葉っぱ。さあ、競争の行方は？

▽つかまえた (田島 征三：偕成社)

夏のある日、川の浅瀬に大きな魚がいるのをみつけたぼくは、足をすべらせて川に落ちてしまう。水の中で懸命にのぼした指が魚にふれると、ぼくは無我夢中でそれをつかまえて…。少年の日の原体験をテーマにした絵本。

▽ふーってして (松田 奈那子：KADOKAWA)

色水をぼとりとたらし、ふーってすると、画面いっぱい色彩が広がって…。シンプルで、たのしくて、うつくしい、想像力がふくらむ読者参加型絵本。色水遊びの解説付き。

▽みどりのほし (長谷川 義史：童心社)

夏みかんのてっぺんに、みどりのほし、みつけた。やさいもほしのかんむりをかぶってる。みどりのほしでうまれたしるし! たくさんほしをみつけたぼくは、大の字になって友だちと手をつないで…。

▽ひみつだからね (軽部 武宏：偕成社)

だれも知らないひみつの場所でくさぶえをふくとね、タヌキの電車がやってくるんだよ! 道に落ちているものや些細なできごとを、自分だけのとくべつななにかに変えてしまう、すべての子どもがもっている魔法の力を描く。

▽ここにいる (あおき ひろえ：廣済堂あかつき)

畑仕事や庭の手入れが大好きだったおとうさん。わたしが大きくなって家を出て結婚すると、おとうさんはおじいちゃんになり…。おとうさんとわたしのたいせつな日々を描いた、人生が愛おしくなる絵本。

▽ねぐせのしくみ (ヨシタケ シンスケ：ブロンズ新社)

寝ているあいだに、何が起きてる? もしかして「あのひとたち」におなかを丸だしにされたり、いろいろなねぐせを試されたりしているのかも…。「あのひとたち」のし

わざを想像した、世界が愉快にみえてくる絵本。

▽カメレオンのかきごおりや (谷口 智則：アリス館)

旅するかき氷やのカメレオン。世界中で集めた、色とりどりのシロップが店のじまん。元気のないサルくんには、レモンやバナナ、はちみつの黄色いシロップの太陽かき氷を差し出す。かき氷を食べると、すてきなことが起こり…。

▽ぼくんちのおふろ (山田 美津子：理論社)

ぼくはお風呂に入らないと決めている。理由はたくさんあるけれど、一番は、目をつぶった時がこわいからだ。それでもお風呂に入ることになってしまったぼくの目の前に現れたのは…。ゆかいで湯加減最高の物語。

▽かしたつもり×もらったつもり (北村 裕花：くもん出版)

大切な恐竜図鑑を、れんは友だちのだいちに貸したつもりだった。だけど、だいちにはもらったつもりでいて…。このままじゃたいへん。どうなっちゃうの？ 聞きまらがいからはじまる、男の子のけんかと仲直りの物語。

▽かぶしきがいしゃくも (松屋 真由子：岩崎書店)

こうたくんとりこちゃんは、不思議な棒の落とし物を拾いました。落とし主を探して、おにたちが働いている「かぶしきがいしゃくも」の中をめぐる。そこは、お天気をつくる会社で…。

▽まっている。 (村上 康成：講談社)

釣りをするボク。魚がかかるのを待っている。クモは巣にエサがかかるのを待っていて、花はハチやチョウがとまってくれるのを待っていて…。「待つ」時間の豊かさを教えてくれる絵本。

▽わっしょい (やじま ますみ：ポプラ社)

江戸三大祭りのひとつに数えられる深川八幡祭り、別名「水かけ祭り」を少年の視点から描いた絵本。人びとの喜び、助け合い、伝統、絆、そして江戸の粋を臨場感たっぷりに伝える。巻末にお祭りにまつわる情報を図解で掲載する。

▽やとのいえ (八尾 慶次：偕成社)

なだらかな丘にはさまれた浅い谷「やと」。やとの自然とそこに暮らす人々の150年あまりのいとなみを、道ばたの十六羅漢さんと一緒に、じっくりと見ていく絵本。

▽こんにちは!わたしのえ (はた こうしろう：ほるぷ出版)

まっしろの紙に筆をおろすと、色が生まれる。立ち上がって、筆をふりまわして、手や足にも絵の具をぬって体ぜんぶで色をぬって。描くことの喜びに目覚める瞬間をみずみずしく描いた、擬音語も楽しい絵本。

▽ねこになっちゃった (よしむら めぐ：小学館)

アコちゃんは、いつもおともだちのトラトラちゃんとクマちゃんといっしょ。そこへ、となりの家のねこのミミがやってきました。みんなでミミのまねをしてねこあそびをしていると、お母さんがやってきて…。

▽ベッドのなかはきょうりゅうのくに (まつおか たつひで：童心社)

おやすみ前、男の子がベッドの中にもぐったら、そこはなんと恐竜の国。迷子のランベオサウルスと出会った男の子は、お母さんをさがすために歩き出し…。さあ、夜のふしぎな世界を探検しよう!

◎ **外国の絵本**

▽ムーミンやしきのすがたの见えないおきゃくさま (トーベ・ヤンソン：徳間書店)

ムーミンやしきに、すがたの见えない女の子ニンニがやってきました。ニンニは、おばさんに冷たくされているうちに、姿が見えなくなってしまったのです。ムーミンママは、ニンニにくすりやワンピースを作りますが…。

▽せんそうがやってきた日 (レベッカ・コップ：鈴木出版)

日常に突如襲いかかり、すべてを破壊し、心の中にまで入り込んでどこまでもつきまとう戦争。その戦争を振り払ってくれたのは、子どもたちの優しさに根ざした行動だった…。難民の子どもたちにできる支援について考える絵本。

▽ステラとカモメとプラスチック (イジー・バートン：岩崎書店)

人間が海に捨てたプラスチックごみを飲み込み、具合が悪くなったカモメのミューちゃん。ステラは海辺をきれいにするために、おばあちゃんと一緒におそうじパーティーをすることに…。プラスチックと環境問題を考える絵本。

▽わたしに手紙を書いて (アミコ・ヒラオ：評論社)

第二次世界大戦中、アメリカに暮らしていた日系人は、全員が強制収容所に入れられた。図書館司書のクララ・ブリードは、図書館に来ていた日系アメリカ人の子どもたちと文通を続けて…。

▽4さいのこどもって、なにがすき? (トミー・ウンゲラー：好学社)

4歳の子どもって何が好き? かけっこに、ジュース、シーソー遊び、絵本におもちや、おっきい音を出すのも好き。おばさんの家に、4歳の子どもたちが、今、どんなことが好きなのか教えにきてくれて…。

▽わたしのふうせん (マリオ・ラモ：平凡社)

お母さんからもらった赤い風船を手に、小さな赤ずきんちゃんは、森の奥へ入っていきます。さて、森の中では、何が出るかな? ライオン、ゾウ、キリン…そして、おそろしいオオカミ! こどもの知恵と勇気を讃える絵本。

▽ほしのこども (フレヤ・ブラックウッド：岩波書店)

ある晩、とつぜん空からやってきた、あかんぼう。みんなに「ほしのこども」とよばれ、見守られながら、すくすく大きくなります。ほしのこどもをめぐる、いたわりあうひとびとの風景をあたたかくえがいた絵本。

◎ ヤングアダルト

▽ハナコの愛したふたつの国 (シンシア・カドハタ：小学館)

カリフォルニアでレストランを経営していたハナコの家族は、大戦が終わり、船で日本を目指すことに。全てを無くし、着の身着のままたどり着いた日本で、ハナコたちを待っていたのは…。数奇な人生を送った日系人の物語。

利用案内

開館時間

(4月1日～11月末まで)

▽ 午前9時～午後7時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

(12月1日～3月末まで)

▽ 午前10時～午後6時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

休館日

▽毎週 火曜日

▽毎月 第3日曜日

月末整理日(月末が火曜日等で休館の場合は、その前日を休館)

▽年末年始(12月28日～1月3日)

▽蔵書点検日(3月7日～13日)・年度末整理(3月31日)



里庄町立図書館キャラクター 里庄町キャラクター
ふくちゃん & 里ちゃん

里庄町立図書館ニュース
No. 328 2020. 9. 1
岡山県漢口郡里庄町里見2621
電話 0865-64-6016